

VI 環境を考える

1 環境学習・環境啓発

現在の環境問題は、生産や流通などの活動が原因とされる産業型公害に加え、地球温暖化などに見られるように市民の日常生活も原因となっています。したがって、私たち一人ひとりが環境に対する理解を深め、生活の中で取り組んでいくことが重要となります。市では、環境学習講座を修了された方々と意見交換を行いながら、環境学習講座を実施しています。

(1) 環境学習

ア 府中かんきょう塾2012

平成13年にエコ・リーダー養成講座としてスタートしました。現在では府中かんきょう塾として、講座修了生による企画・運営で進められています。平成24年度は全8回の連続講座のほか、単発の講座も2回実施しました。講座参加者数:延べ194人

全8回の連続講座

回	日時 参加人数	講座名	内容	講師	会場等
1	5月19日(土) 13:00~17:00 26人	開講式、 浅間山の散策	開講式 都立浅間山公園の 散策	浅間山自然保護会会長 山田 義夫 氏	生涯学習センター 都立浅間山公園
2	6月23日(土) 13:00~17:00 27人	電気について考 えよう	講話「途上国の電 気事情」 環境家計簿のつけ 方を学ぶ	元JICA経済協力調整 アドバイザー 表 伸一郎 氏	府中駅北第2庁 舎3階会議室
3	7月19日(木) 9:00~16:30 23人	バス見学会	奥多摩水と緑のふ れあい館・小内ダ ムの見学	東京都水道局職員	奥多摩水と緑の ふれあい館、小内 ダム
4	8月18日(土) 13:00~17:00 20人	生ごみについて 考える	講話「生ごみの有 効利用-身近な微 生物のパワーを知 ろう-」	特定非営利活動法人 有機農産物普及・堆肥 化推進協会 理事長 瀬戸 昌之 氏	府中駅北第2庁 舎3階会議室
5	9月29日(土) 13:00~17:00 18人	府中の農を知る	市内の農業に関す る観察会 府中の農業の現状 についての講話	かんきょう塾ネット 竹田 勇 氏 農業委員会 松村 一夫 氏	分倍河原駅～ 府中市総合体 育館
6	10月27日(土) 13:00~17:00 15人	湧水や用水の 散策	国立市の湧水・用 水の散策及び講話	ママ下湧水公園の会 佐藤 節子 氏	矢川駅～ くにたち郷土文 化館
7	12月1日(土) 13:00~17:00 15人	生物多様性につ いて学ぼう	講話「生物多様性 について～府中の 田んぼと命のつなが り～」	特定非営利活動法人生 物多様性農業支援セン ター 理事長 原 耕造 氏	府中駅北第2庁 舎3階会議室

回	日 時 参加人数	講座名	内 容	講 師	会場等
8	1月26日(土) 13:00~16:00 18人	修了式、発表会	修了式 自主グループによる 活動成果の発表 ワンコイン交流会	—	府中駅北第2庁 舎3階会議室

単発の講座

回	日 時 参加人数	講座名	内 容	講 師	会場等
1	8月23日(木) 13:00~16:00 12人	親子でペットボ トル・紙パック工 作をたのしもう!	リサイクルプラザの 見学 ペットボトル・紙パッ クを使った工作	—	府中市リサイク ルプラザ
2	3月17日(日) 11:00~14:00 20人	はじめよう! 府中 産の野菜でエコク ッキング!	食とエコロジーにつ いての講義 府中産の野菜を使 った簡単な調理	府中市福祉保健部 健康推進課成人保健係 荒木 弘美氏 中鉢 美絵氏	ルミエール府中 料理講習室

(2) 環境調査・市民調査

ア 市民による酸性雨調査

平成2年度から、市民の方々の協力により、酸性雨の簡易測定を実施しています。測定結果だけでなく、独自の実験や研究結果なども寄せられています。また、東京農工大学と連携して夏休みの自由研究支援を目的とした夏季講座を実施しています。酸性雨の測定を通して、大気汚染さらには地球環境問題を身近で考える場とするとともに、データを記録し、自動測定機では得られない市内全体の状況を把握しています。

日 時	テーマ (学習方法)	内 容	会場等
7月25日(水) 10:00~11:30	酸性雨調査説明 会	市民酸性雨調査の会による自動車の排気ガスから酸性雨をつくる実験、酸性雨自動測定機の見学、器具貸出しと調査方法の説明	教育センタ ー科学実験 室
8月7日(火) 10:00~12:00	酸性雨講座 施設見学会	東京農工大教授による講義、大気汚染の植物への影響を研究している施設や気象観測所アメダスの見学、キャンパス内に残っている絶滅危惧植物や農作物の観察	東京農工大 学講義室及 び府中キャン パス内
8月~9月	酸性雨調査期間	雨を採取しpHと降水量を測定	参加者自宅 等

調査参加者数:41人

イ 市民ボランティア調査

市民の方々の協力により環境調査を実施することで、より多くの人が環境に興味を持つきっかけづくりの場を提供し、さらにはフィールドワークを通して市民ボランティアを育成しています。また、得られたデータは、市の環境施策に活用するための基礎データとして、記録しています。この調査は、地域の環境に根ざした環境調査プログラムとして、市内で環境活動を行っている「特定非営利活動法人 府中かんきょう市民の会」に委託して実施しています。

(ア) 西府町湧水調査

調査期間：平成24年4月～平成25年3月(通年)

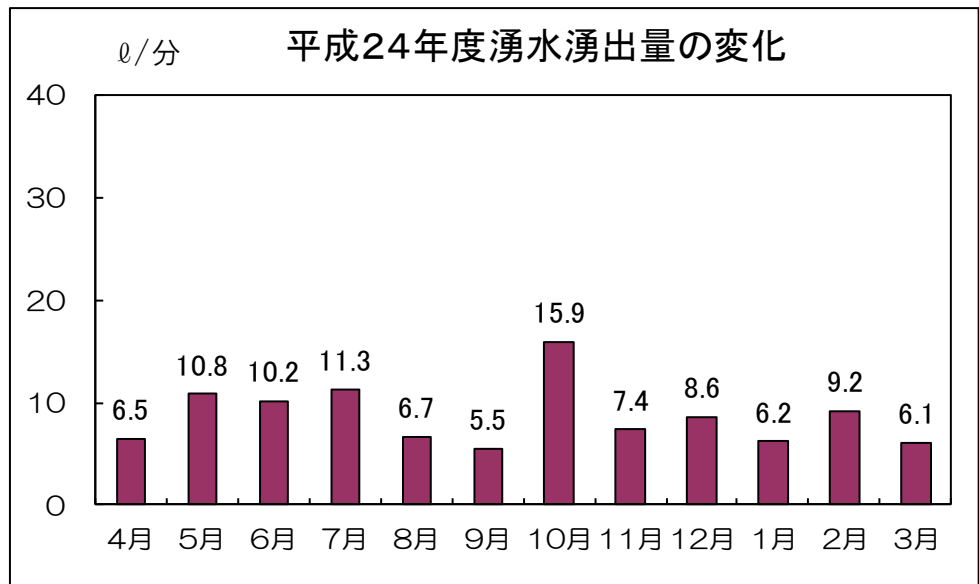
調査場所：西府町湧水

参加人数：延べ 26名

調査内容：湧水量、水質の通年データ測定調査

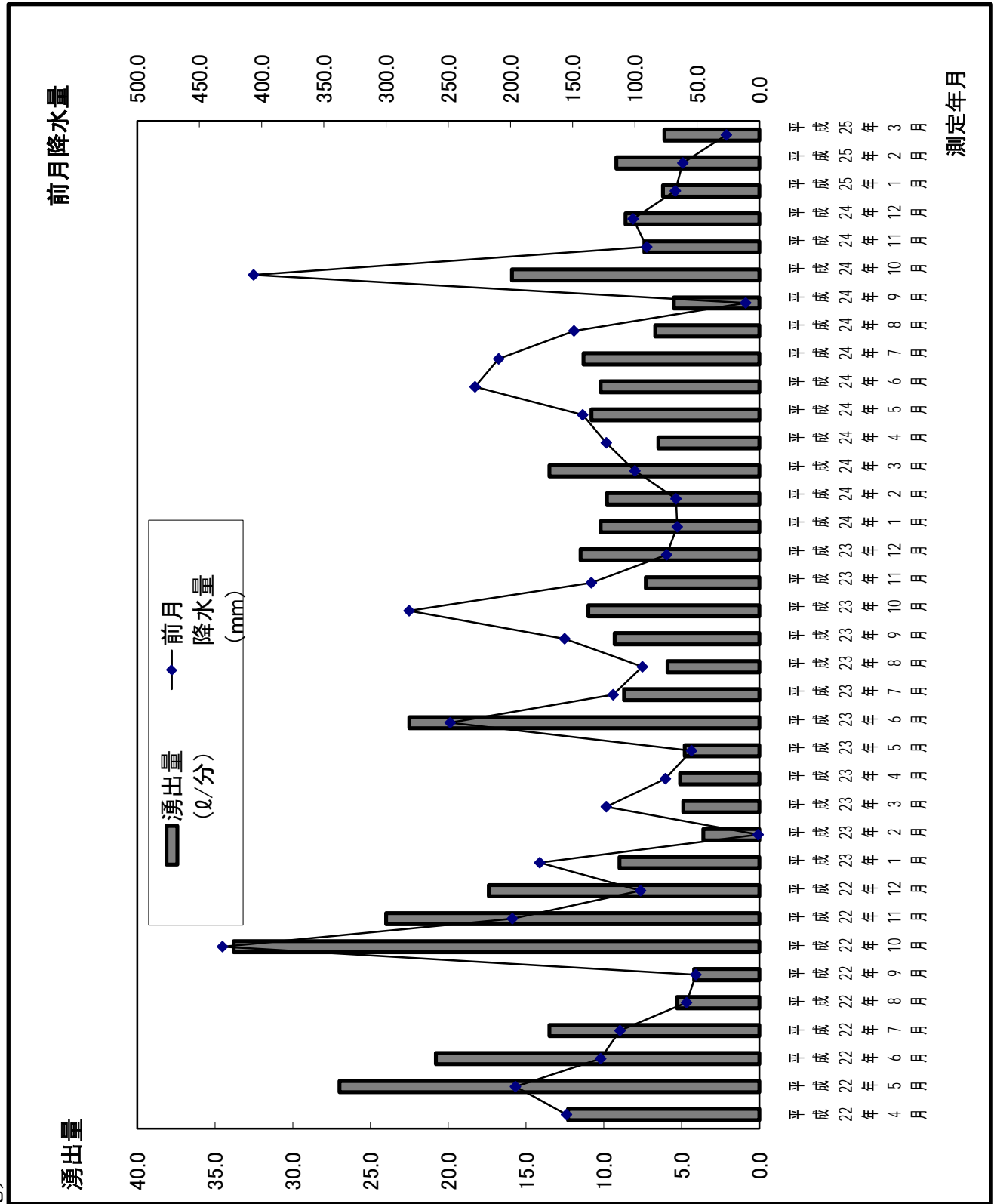
調査結果

測定日	湧出量 (ℓ/分)
4月1日	6.5
5月1日	10.8
6月1日	10.2
7月1日	11.3
8月1日	6.7
9月1日	5.5
10月1日	15.9
11月1日	7.4
12月1日	8.6
1月1日	6.2
2月1日	9.2
3月1日	6.1

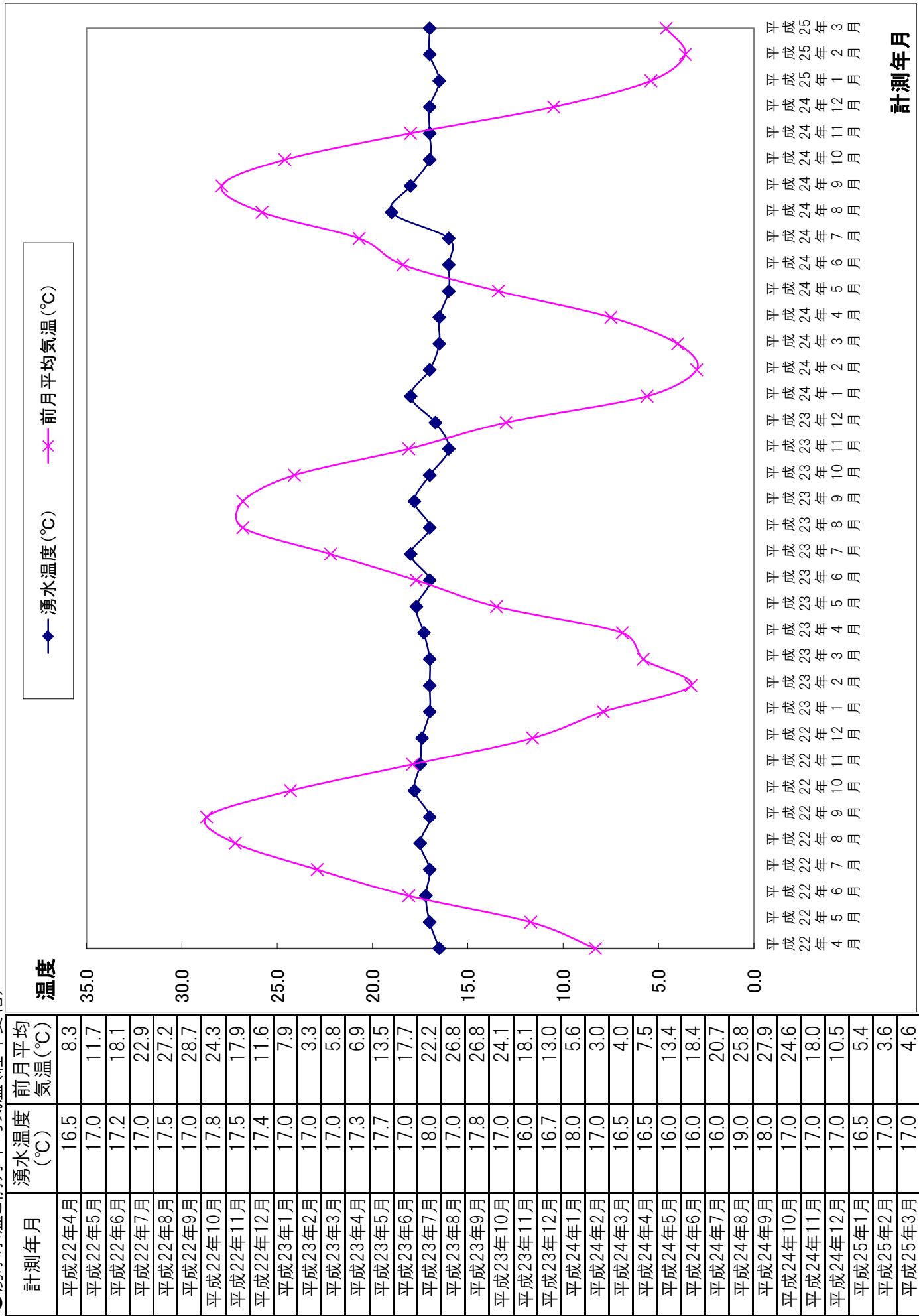


●湧水量と前月降水量（経年変化）

測定年月	湧水量 (ℓ/分)	前月 降水量 (mm)
平成22年4月	12.3	155.0
平成22年5月	27.0	196.0
平成22年6月	20.8	127.5
平成22年7月	13.5	112.0
平成22年8月	5.3	58.5
平成22年9月	4.2	51.0
平成22年10月	33.8	431.5
平成22年11月	24.0	198.5
平成22年12月	17.4	95.5
平成23年1月	9.0	176.5
平成23年2月	3.6	1.0
平成23年3月	4.9	123.0
平成23年4月	5.1	75.5
平成23年5月	4.8	54.5
平成23年6月	22.5	248.5
平成23年7月	8.7	117.5
平成23年8月	5.9	94.0
平成23年9月	9.3	156.5
平成23年10月	11.0	281.5
平成23年11月	7.3	135.0
平成23年12月	11.5	74.5
平成24年1月	10.2	66.0
平成24年2月	9.8	67.0
平成24年3月	13.5	100.0
平成24年4月	6.5	123.0
平成24年5月	10.8	142.0
平成24年6月	10.2	228.5
平成24年7月	11.3	209.5
平成24年8月	6.7	149.0
平成24年9月	5.5	11.0
平成24年10月	15.9	406.5
平成24年11月	7.4	90.5
平成24年12月	8.6	101.5
平成25年1月	6.2	67.5
平成25年2月	9.2	61.5
平成25年3月	6.1	26.5



●湧水水温と前月平均気温(経年変化)



(イ) 多摩川の野鳥観察・調査

調査結果は79ページ

調査期間:平成24年4月～平成25年3月(公開講座2月3日)

調査場所:多摩川大丸堰、いこいの森、郷土の森ほか

参加人数:延べ136名

調査内容:多摩川と郷土の森周辺の調査、野鳥観察会の開催

(ウ) 植物観察・調査(多摩川河川敷)

調査結果は80ページ～84ページ

調査期間:平成24年4月～平成25年3月(公開講座5月20日)

調査場所:多摩川河川敷(大丸堰から関戸橋まで)

参加人数:延べ116名

調査内容:多摩川河川敷に自生する植物の観察会の開催と調査

(エ) 小川の生き物調査

調査結果は85ページ

調査日時:平成24年7月24日(火)

調査場所:本宿用水路(四谷2丁目)

参加人数:8名

調査内容:小川の生き物の生息状況の観察会の開催と調査

●野鳥観察調査結果(観察野鳥リスト)

※毎月1回 午前9時～正午頃まで観察

<調査場所> 郷土の森正門前～いこいの森～修景池～郷土の森公園～庭球場横～大丸堰周辺～ニセアカシア疎林～読売新聞社前

調査月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
調査日	6日	7日	11日	9日	13日	4日	9日	9日	3日	8日	8日	15日	
天候	曇	晴	曇	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	
参加者数	8人	8人	7人	8人	4人	6人	5人	9人	6人	11人	11人	14人	97人

野鳥の名前	確認数 (羽)													計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
カイツブリ	5	1	1	1	1		2	2	2	4	4	7	30	
カワウ	9	3	7	4	83	6	5	172	7	79	43	10	428	
ダイサギ	1	3	1		8	28	2	8	26	30	35	1	143	
チュウサギ						1							1	
コサギ		10	4	6		14	7					31	72	
アオサギ	1	3	2	9	16	15	1	14	10	2	3		76	
マガモ								2	18	17	14		51	
カルガモ	13	8	3		4	15	17	32	36	53	39	27	247	
コガモ	2									4	6	2	14	
ヒドリガモ							3						3	
ハシビロガモ										4			4	
キンクロハジロ	2												2	
カワアイサ									1				1	
トビ	3			2		1	2	5		1	3	1	18	
ハヤブサ	1										1		2	
チョウゲンボウ								1				1	2	
キジ		4	2	1								1	8	
バン	1												1	
オオバン									7		1	2	10	
コチドリ	1			5									6	
イカルチドリ		2		1									3	
イソシギ		1	1	2	1	1		1	2	1		1	11	
セグロカモメ	1									1	1		3	
コアシサシ		3											3	
キジバト	1	1	1		1				1	8	9	7	29	
カワセミ			1				3	3	2	2	2		13	
アオゲラ												1	1	
コゲラ				3			1			2		1	7	
ヒバリ	6	4		1		1	1			1		2	16	
ツバメ	7	3	3	8	12	17							50	
コシアカツバメ					2								2	
イワツバメ						15							15	
キセキレイ	1							2		1			4	
ハクセキレイ	16	6	1	2	3	6	13	5	7	8	6	5	78	
セグロセキレイ		6	2	2	3		2	5	4	7	2	3	36	
タヒバリ									2	2	1		5	
ヒヨドリ	6	2	4	4	4		8	7	11	13	5	2	66	
モズ							3	4		3	1	1	12	
ジョウビタキ										1	1	1	4	
ツグミ	11								23	12	13	6	65	
ウグイス	3	2						1				2	8	
オオヨシキリ		3	4	5									12	
セッカ	4	12	5	10	11	6	2						50	
シジュウカラ	5	3	3	10	7	5	3	6	1	12	43	4	102	
メジロ		2		3	4			1		5	11		26	
ホオジロ	3	5	1	4	1	1		6	6	14	4	7	52	
カシラダカ								2	3	11	3	1	20	
アオジ								4	2	5	4	4	19	
オオジュリン										3		5	8	
カワラヒワ	8	3		1	3	2	2	32	37	23	16	11	138	
ベニマシコ												1	1	
スズメ	11	13	6	15	8	100	121		38	175	176	85	748	
ムクドリ	2	12	22	4			4		9	6	59	17	135	
オナガ								1	1				2	
ハシボソガラス	6	5	2	2	11			8	2	2	11	2	51	
ハシブトガラス	3	4	3	3	4	1	8	2	2	2	3	4	39	
確認総羽数	133	124	79	108	187	235	210	326	261	514	520	256	2,953	
確認種類数	28	27	22	25	20	18	21	25	27	34	30	33	56	
外来種														
ドバト			8	2	14	18	3	15	25	23	13	4	125	
家禽アヒル							1						1	
コジュケイ										1			1	
確認総羽数	0	0	8	2	14	19	3	15	25	24	13	4	127	
確認種類数	0	0	1	1	1	2	1	1	1	2	1	1	3	

●多摩川植物調査結果(植物開花調査リスト)

科名	種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
トクサ科	イヌドクサ													
	スギナ													
クルミ科	オニグルミ	b	*	*	*	*	*	*	*					
	ヒメグルミ			*	*	*	*	*	*					
ヤナギ科	コゴメヤナギ	○												都・絶滅危惧Ⅱ類
	タチヤナギ	*												
	イヌコリヤナギ	○												
ニレ科	アキノレ							*	*	*	*	*	*	
	エノキ								*					
	ムクノキ							*	*					
クワ科	カナムグラ					b	b	○	○		*	*		
	ヤマグワ		*	*										
ビャクダン科	カナビキソウ					○								
タデ科	ナガバギシギシ☆	b	○	*	○	*	*	*	○	*				
	スイバ	○	○											
	ヒメスイバ☆		○		○									
	オオイヌタデ					○	○	○	*	*		*		
	アレチギシギシ☆		b	*	*									
	イタドリ						○	○	*	*	*	*	*	
	ミゾソバ							○						
	イヌタデ							○	○					
	ヤナギタデ								○					
	ギシギシ		○	○	*	*		*					*	
	ミチヤナギ													
	イシミカワ								*					
	ザクロソウ科	ザクロソウ☆					*		*					
スベリヒユ科	スベリヒユ					○	*							
ナデシコ科	カワラナデシコ				○	○	*	*	*			*		都・絶滅危惧Ⅱ類
	オランダミナグサ☆	○	○	○										
	ノミノツツリ	○	○	○										
	ウシハコベ		○	○	○			○	○	○				
	コハコベ☆	○											○	
	ハナダイコン☆													
	ムシトリナデシコ☆													
	ミミナグサ		○	○										
	ノハラナデシコ☆			○	○									
アカザ科	シロザ			○		○	○	*						
	ケアリタソウ☆					b	○	○	*	*	*	*		
	コアカザ☆					○			*					
ヒユ科	ヒナタイノコズチ						○	*	*			*	*	
	ホナガイヌビユ☆					*								
	ホソアオゲイトウ☆					b	○	*	*	*	*	*	*	
キンポウゲ科	ケキツネノボタン		○											
	セリバヒエンソウ☆													
	タガラシ	○												
	センニンソウ					○	○	*	*	*	*	*	*	
	ヒメウス												○	初確認
オトギリソウ科	コゴメバオトギリ☆		○	○	○	○	*							
ケシ科	ナガミヒナゲシ☆	○	○											
アブラナ科	ミチタネツケバナ☆	○											○	
	カキネガラシ☆	○	○											
	ナズナ	○											○	
	セイヨウアブラナ☆	○	○										○	
	セイヨウカラシナ☆	○	○											
	オランダガラシ☆	○		○										
	スカシタゴボウ			○										
	マメゲンバイナズナ☆		○	○	*	*	*	*	○	○		*		
	ハタザオ		○	*										都・準絶滅危惧
	イヌガラシ				○	○								
	カキナ													
タネツケバナ	○													
ハナダイコン☆	○													
スズカケノキ科	アメリカスズカケノキ☆										*			
ベンケイソウ科	ツルマンネングサ☆		○											
	コモチマンネングサ													
	メキシコマンネングサ☆													
ユキノシタ科	タコノアシ													都・準絶滅危惧
	ウツギ													
バラ科	ヘビイチゴ	○											○	
	ノイバラ		○	*		*			*	*	*			
	ナワシロイチゴ		○	○	*									
	テリハノイバラ			○	○	○	*	○	○	○				
	カワラサイコ			○	○	○								都・絶滅危惧Ⅱ類
	ワレモコウ					○	○	○	*	*				

科名	種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
バラ科	タチバナモドキ☆			○	*	*	*	*	*	*					
	ユキヤナギ	○													
	キンミズヒキ					○			*						
	ヤマザクラ														
	オオシマザクラ	○	*												
マメ科	カラスノエンドウ	○	○	*									○		
	スズメノエンドウ	○	○										b		
	シロツメクサ☆		○	○	○	○	○	○	○						
	コメツブツメクサ☆		○	○											
	ムラサキツメクサ☆		○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	コマツナギ			○	○	○	○								
	クララ		b	○	*	*	*	*							
	クズ						○	*	*	*	*	*	*		
	メドハギ	*				○	○	○	*	*	*	*	*		
	アレチヌスビトハギ☆								*	*	*	*	*		
	ヤハズソウ					○	○	*	*						
	クスダマツメクサ☆		○	○	*										
	ハリエンジュ☆		○	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*		
	カスマグサ		○	*											
	ナヨクサフジ☆			○											
	レンリソウ		○	○										都・絶滅危惧 I B類	
		ツルマメ						○	○		*	*		*	
		ヤブマメ						○	○	*	*		*	*	
	マルバヤハズソウ						*								
カタバミ科	カタバミ	○	○	○	○										
	オッタチカタバミ☆		○	○	○	○	○	○	○						
	ムラサキカタバミ☆														
フウロソウ科	アメリカフウロ☆		○	○											
トウダイグサ科	オオニシキソウ☆					○	○	○	*						
	エノキグサ							*							
	アカメガシワ			○			○								
	コニシキソウ☆					*									
ニガキ科	ニワウルシ☆				*	*	*	*	*	*	*	*			
センダン科	センダン				*	*	*	*	*	*	*	*	*		
ウルシ科	ヌルデ				b	b	b	*	*	*	*	*			
ニシキキ科	マユミ		○												
ブドウ科	ヤブガラシ			○	○	○	○	○							
スマレ科	タチツボスマレ														
ウリ科	アレチウリ☆					b	○	○	○	*					
アカバナ科	ユウゲシヨウ☆		○	○	○	○	○	○	○	○					
	コマツヨイグサ☆		○	○	○	○	○	○	○						
	オオマツヨイグサ☆														
	メマツヨイグサ☆	*			○	○	○	*	○	○	*	*	*		
セリ科	ヤブジラミ			○	○										
	オヤブジラミ		○												
	ハナウド		○												
モクセイ科	イボタノキ												*		
	トウネズミモチ				○					*					
ガガイモ科	ガガイモ					○									
アカネ科	ヤエムグラ		○	○											
	ヘクソカズラ				○	○	○	*	*	*	*	*	*		
	オオフタバムグラ							○							
	ハナヤエムグラ☆														
	メリケンムグラ☆					○									
ヒルガオ科	アメリカネナシカズラ☆			○		○	○	○	○	*					
	コヒルガオ														
	マルバアメリカアサガオ☆														
	ヒルガオ			○		○									
ムラサキ科	キュウリグサ	○													
クマツヅラ科	アレチハナガサ☆		○	○	○	○	○	○	○	○	*	*	*		
	ハマクマツヅラ☆														
	ヤナギハナガサ☆														
	ダキバアレチハナガサ☆														
シソ科	イヌコウジュ							○	*	*					
	ヤマタツナミソウ														
	カキドオシ	○													
	ヒメオドリコソウ☆	○											○		
	ホトケノザ	○										○	○		
	ミゾコウジュ													国・準絶滅危惧	
	ニガクサ				b	○									
	ヒメジソ														
メハジキ															
ナス科	アメリカイヌホオズキ☆					○		○	*						
	イヌホオズキ						○	○							
	シヨクヨウホオズキ					○									

科名	種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ナス科	クコ						○	○	*	*		*		
ゴマノハグサ科	オオイヌノフグリ☆	○	○									○	○	
	タチイヌノフグリ☆	○	○											
	オオカワヂシャ☆	○	○	○	○	○	○		○	○			○	
	カワヂシャ		○											
	ピロードモウズイカ☆										*			
	トキワハゼ				○	○								
	ムシクサ		○											
	マツバウンラン													
キツネノマゴ科	キツネノマゴ					○	○	○	○					
ハマウツボ科	ヤセウツボ☆			○										
オオバコ科	ヘラオオバコ☆	○	○	○	○	○	○							
	オオバコ		○		○	○								
	ツボミオオバコ☆		○											
オミナエシ科	ノヂシャ☆		○											
キキョウ科	ヒナギキョウソウ☆													
	キキョウソウ☆													
キク科	ハルジオン☆		○											
	オニノゲシ	○	○		○									
	ヤブタビラコ													
	セイヨウタンポポ☆	○	○					*	○					
	ノゲシ	○	○		○	○	○		○	○		○	○	
	オニタビラコ													
	コセンダングサ☆	*				○	○	○	○	○	*	*	*	
	キツネアザミ													
	コウゾリナ		○	○	○	○				○				
	ウラジロチチコグサ☆		○		○									
	ハハコグサ													
	ニガナ													
	ヒメジョオン☆	b	b	○	○	○	○	○	○	○				
	ハルシャギク☆			○	○	○	○	○	○	*				
	オオキンケイギク☆		b	○	○									
	オオアレチノギク☆					○	○	○	*	○	*	*		
	ヒメムカシヨモギ☆					○	○	○						
	イヌキクイモ☆					○	○	○	*	*	*	*	*	
	アキノノゲシ							○						
	ヘラバヒメジョオン☆					○								
	ハウキギク☆										*	*		
	ヒロハハウキギク☆							b		○	*	*	*	
	オオブタクサ☆					○	○	*	*	*	*	*	*	
	セイタカアワダチソウ☆								○	○	○	*	*	*
	アイノコセンダングサ☆			○	○				○	○				
	ヨモギ	*				b	b	○	○	*	*	*	*	
	ノコンギク								○					
	ハキダメギク☆					○								
	アイノコタンポポ☆				○									
	カントウタンポポ	○												
	エゾタンポポ	○												
	タチチチコグサ☆													
	ノボロギク☆	○		○										
	チチコグサモドキ☆													
	アメリカオニアザミ☆					○	○							
	オオジシバリ													
	アメリカセンダングサ☆								○					
	アメリカタカサブロウ☆							○	○					
	ブタナ☆		○											
	ヤナギバヒメジョオン☆													
オオオナモミ☆								*	*					
カミツレ☆		○												
トチカガミ科	オオカナダモ☆													
ユリ科	ノビル		○	○	*									
	ノカンゾウ				○									
	ヤマラッキョウ													
	ニラ						○							
	ヤブカンゾウ				○									
	ツルボ						○	*	*	*	*	*		
	タカサゴユリ☆													
ヒガンバナ科	ヒガンバナ							○						
アヤメ科	ニワゼキショウ☆		○	○										
	キショウブ☆													
イグサ科	スズメノヤリ	○	*											
	クサイ			○	*									
	コゴメイ☆			○	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
ツユクサ科	ツユクサ				○	○	○	○	*					
イネ科	オオスズメノカタビラ☆		○	*										

科名	種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
イネ科	アシボソ								*						
	カラスノチャヒキ☆														
	スズメノチャヒキ☆		*	*											
	カラスムギ☆	○	○	*	*	*									
	イヌムギ☆	b	○	*		*									
	ハルガヤ☆	○	○												
	オニウシノケグサ☆		○	*	*	○				*					
	スズメノカタビラ	○	○	○										○	
	クサヨシ		○	○											
	ネズミホソムギ☆		○	○	○										
	シナダレスズメガヤ☆		○	○	○	○	○	○	○	*	*	*	*		
	ムクゲチャヒキ☆				*	*									
	アオカモジグサ		○	*		*									
	ネズミムギ☆														
	シバ			○	○	○	○	*							
	コバンソウ☆														
	カモジグサ			○	*										
	セイバンモロコシ☆			○	○	○	b	○	○	*	*	*	*		
	チガヤ								*	*					
	シマスズメノヒエ☆			○	○	○	○	○	○	*					
	ヤマアワ														
	ノギナシセイバンモロコシ☆				○	○		○	*						
	アキノエノコログサ					○	○	*	*	*					
	カタバエノコロ							*	*	*					
	キシウスズメノヒエ☆					○									
	オヒシバ					○	○	*	*	*					
	メヒシバ					○	○	*	*	*					
	イヌビエ					○	*	*	*						
	エノコログサ					*	*	○	*	*	*				
	ツルヨシ	*						○	○	○		*	*	*	
	トダシバ							○	○	*	*	*	*	*	
	キンエノコロ								*	*					
	カゼクサ								*	*	*	*	*	*	
	ムラサキネズミノオ								*	*					
	アキメヒシバ								*						
	チカラシバ								*	*	*				
	メリケンカルカヤ☆														
	オガルカヤ								○	*	*				
	ススキ								○	*					
	コメヒシバ														
	ヨシ													*	
	オギ						b	b	○	*	*	*	*	*	
	カモガヤ														
	アンデスカゼクサ☆														
	ミゾイチゴツナギ														
	ウシノシッペイ														
	ジュズダマ														
	コスズメガヤ☆						*								
	ヒメイヌビエ														
	オオエノコログサ							○							
	ネズミノオ							○	*	*	*	*	*		
	イチゴツナギ														
	ヒゲナガスズメノチャヒキ☆														
	ヒエガエリ				*										
	メガルカヤ									*		*	*	*	
	ヤクナガイヌムギ☆		○												
	フシゲチガヤ		○	*	*										
	ナギナタガヤ☆				*										
	スズメノヒエ														
	タイヌビエ														
オオクサキビ☆								*							
ホソムギ☆					○										
ケイヌビエ								*							
チヨウセンカリヤス									*						
キツネガヤ															
スズメノヒエ															
ヒメコバンソウ☆		○													
ミノボロ														都・準絶滅危惧	
ギョウギシバ								○							
コツブキンエノコロ															
カヤツリグサ科	アオスゲ														
	マスクサ		○	*	*										
	ハマスゲ														
	ミコシガヤ														
	メリケンガヤツリ☆			○	○	○	*	*	*	*	*	*	*		

科名	種名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
カヤツリグサ科	アゼナルコ													
	ヒメクゲ			*	*	*								
	アゼガヤツリ													
	カヤツリグサ					*	*	*	*					
	コゴメガヤツリ					*	*	*	*					
	ジュズスゲ													
	ヤワラスゲ		○											
	アオスゲ													
	ヌマガヤツリ							*	*	*				
	チャガヤツリ					*								
	アオガヤツリ					*	○							
ラン科	ネジバナ			○										
確認した開花植物数		40	72	58	47	63	56	51	33	14	1	3	13	

(注) 本リストは月ごとの調査結果(蕾・花・果実)より開花状況にある植物を主体に、一覧にまとめた。
 蕾・花・果実がある植物のみを調査の対象にしたので、当該河川敷に自生する全植物を把握したわけではない。
 今回確認できた種は次のとおりである。
 花を確認できたもの……………196種
 果実・蕾のみ確認できたもの… 42種
 合計 238種

種名のあとの☆は外来植物を示す。
 科名の配列順序は『新高等植物分類表』(伊藤洋著 平成元年)による。
 表中の○印は開花が確認されたものを示す。(＊印は果実のみ、b印は蕾のみ)
 20年度以降に開花結実をみたが、22年度の調査で確認できなかったものは、種名のみ記載した。
 今回の調査ではタコノアシ、カワヂシャ、ミゾコウジュなどの希少種を確認できなかった。
 備考欄の希少植種の記載は「東京都レッドリスト～2010版」の北多摩地域より引用した。

小川の生き物調査(調査結果)

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
実施年月日		14年度 9月15日	15年度 9月14日	16年度 9月12日	17年度 9月11日	18年度 8月13日	19年度 9月16日	20年度 8月3日	21年度 8月1日	22年度 8月1日	23年度 8月7日	24年度 7月24日
参加者数	大人		9人	30人	26人	10人	16人	12人	36人	23人	5人	6人
	子供		9人	20人	20人	8人	14人	9人	15人	13人	7人	
	合計	10人	18人	50人	46人	18人	30人	21人	51人	36人	12人	6人
調査場所		上流と下流	上流と下流	下流	下流	下流	下流	下流	下流	下流	下流	下流
魚類捕獲数	カワムツ	7								1		
	オイカワ	54	12	315	126	34	164	33	19	21	16	10
	アブラハヤ	2	3					45	20	42		2
	タモロコ	11	10	37	21	7	86	2	8	7	33	10
	モツゴ(クチボソ)	2	3	8	8	17	12	1	11	4	7	15
	コイ			2		3	17	9	5	7	17	8
	ギンブナ		1	1		1	3	2	6	5	2	16
	ドジョウ		2	13	5	2	3	2	1	2	17	14
	シマドジョウ								1	1	1	5
	ナマズ				1		1					
	トウヨシノボリ	13	18	11	10	3		3			1	
	ヌカエビ	1										
	ムギツク				4	2		5	1			2
	カマツカ				2	2	14	7				
	ジュズカケハゼ					1				1		
	メダカ								1	1	2	3
ニゴイ							1	1			3	
合計		90	49	387	177	72	300	110	74	92	96	88
その他の生き物	アメリカザリガニ	多数	多数	多数	多数	多数	多数	多数	多数	多数	28	多数
	アマガエル									5		多数
	オタマジャクシ							4		ダルマガエル6	ダルマガエル2	多数
	タニシ							多数		10(シジミ1)		多数
	ハイイロゲンゴロウ							1				
	エビの仲間									12	ヌカカエビ18	7
	トンボの仲間						8		5	1		
ヒガンバナの開花	咲き始め	咲き始め	満開	咲き始め	—	咲き始め	—	—	—	—	—	

第4回から用水の取水方式がポンプ式となり、捕獲した魚が小型になるとともに数も減っている。

第5回は実施時期がお盆と重なったため、参加希望者が減っている。

第6回は用水の水が止まり、ほとんど水たまり状態になったため、魚が深みに集まりやすく捕獲数が増えた。

第6回のトンボの仲間の種類：アキアカネ、ウスバキトンボ、シオカラトンボ、ハグロトンボ、ナツアカネ

ミヤマアカネ、マヨタテアカネ、ノシメトンボ

第7回の魚は、時機が早かったためか、ほとんどの魚が小型だった。

第8回のトンボの仲間の種類：ミヤマアカネ、マヨタテアカネ、ハグロトンボ、シオカラトンボ、ウスバキトンボ

(オ) 田んぼの学校

実施期間:平成24年5月～25年3月

実施場所:東京農工大学フィールドサイエンスセンター フィールドミュージアム本町農場ほか

参加人数:延べ369名

調査内容:農作業を体験しながら、水田に生息する昆虫等を観察

(カ) 大気汚染(NO2)の調査

調査期間:平成24年4月～平成25年3月

NO₂調査(カプセル方式):6月、9月、12月、3月

参加人数:延べ58名

調査内容:

カプセル方式で市内29か所の交差点付近の濃度を測定

また、交差点の車の通過台数も調査し、因果関係も確認した。

『天谷式カプセル』によるNO₂測定結果経年表(測定者:府中かんきょう市民の会)

カプセル No.	カプセル設置場所 (ランドマーク)	月	測定結果(ppm)				
			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
1	西原町1-17 東八・府中所沢線 西原町1丁目交差点	6	0.053	0.062	0.062	0.037	0.037
		9	0.053	0.084	0.048	0.033	0.044
		12	0.053	0.029	0.079	0.044	0.057
		3	0.022	0.021	0.034	0.033	0.035
2	栄町3-8 府中街道 府中刑務所角	6	0.040	0.024	0.018	0.022	0.026
		9	0.034	0.061	-	0.014	0.031
		12	0.040	0.010	0.035	-	0.027
		3	0.026	0.022	0.031	0.021	0.017
3	新町2-77 自治会館小金井街道沿い	6	0.049	0.049	-	-	-
		9	0.026	0.043	-	-	-
		12	0.031	0.019	-	-	-
		3	0.029	0.017	-	-	-
4	浅間町1-7 生涯学習センター角	6	0.035	0.023	-	-	-
		9	0.033	0.030	-	-	-
		12	0.040	0.020	-	-	-
		3	0.070	0.012	-	-	-
5	日新町2-23 府中西高校入口交差点	6	0.062	-	0.035	-	-
		9	0.040	0.055	0.026	0.023	-
		12	0.035	0.032	0.057	0.017	-
		3	0.044	0.030	0.029	0.042	-
6	本宿町2-24 町田街道・20号 本宿交番前	6	0.075	0.054	0.070	0.038	0.046
		9	0.043	0.060	0.031	0.033	0.036
		12	0.053	0.036	0.063	0.040	0.041
		3	0.044	0.033	0.083	0.044	0.019
7	本町1-13 イトヨーカドー駐車場角	6	0.053	0.043	-	-	-
		9	-	0.066	-	-	-
		12	0.035	0.035	-	-	-
		3	0.043	0.036	-	-	-
8	清水が丘1-4 平和通り・20号線 東府中交番前	6	0.062	0.051	0.031	0.031	0.040
		9	0.043	0.079	0.026	0.017	0.014
		12	0.044	0.034	0.036	0.039	0.000
		3	0.040	0.049	0.010	0.039	-

カプセル No.	カプセル設置場所 (ランドマーク)	月	測定結果(ppm)				
			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
9	白糸台2-1 白糸台郵便局前	6	0.035	-	0.031	-	-
		9	0.029	0.040	0.031	-	-
		12	0.031	0.026	0.054	0.033	-
		3	0.037	0.015	0.083	0.021	-
10	押立町1-37 しみず下通り 車返団地角	6	0.053	0.037	0.031	0.034	0.040
		9	0.037	0.079	0.048	0.024	0.039
		12	0.021	0.035	0.039	0.033	0.032
		3	0.090	0.043	0.013	0.036	0.009
11	寿町3-1 府中街道・20号 寿町3丁目交差点	6	0.009	0.084	0.044	0.051	0.044
		9	0.068	0.057	0.053	0.026	0.044
		12	0.032	0.049	0.056	0.044	0.036
		3	0.016	-	0.050	0.036	0.023
12	前原町5-8 東八・小金井街道 前原交番前	6	-	-	0.040	0.040	0.057
		9	-	-	0.035	0.015	0.066
		12	-	-	0.036	0.039	0.024
		3	-	-	0.013	0.026	0.012
13	浅間町2-12 新小金井街道・学園通り 浅間町2丁目交差点	6	-	-	0.040	0.033	0.036
		9	-	-	0.053	0.012	0.026
		12	-	-	0.023	0.036	0.039
		3	-	-	0.083	-	0.022
14	若松町4-8 新小金井街道 明大グランド西	6	-	-	0.018	0.022	0.035
		9	-	-	0.018	0.010	0.023
		12	-	-	0.030	0.043	0.044
		3	-	-	0.061	0.027	0.014
15	若松町2-12 新小金井街道・20号線 若松町2丁目交差点	6	-	-	0.035	-	0.026
		9	-	-	0.026	0.018	0.074
		12	-	-	0.046	0.035	0.053
		3	-	-	0.022	0.035	0.039
16	緑町1-1 小金井街道・20号線 小金井街道入口	6	-	-	0.031	-	0.013
		9	-	-	0.035	0.021	0.010
		12	-	-	0.064	0.031	0.049
		3	-	-	0.070	0.039	-
17	幸町1-35 国分寺街道・美術館通り 幸町1丁目交差点	6	-	-	0.018	0.022	0.013
		9	-	-	0.009	-	0.011
		12	-	-	0.040	0.024	0.057
		3	-	-	0.024	0.016	-
18	栄町1-4 東八・国分寺街道	6	-	-	0.022	0.031	0.021
		9	-	-	0.031	0.021	0.019
		12	-	-	0.048	0.031	0.040
		3	-	-	0.074	0.021	0.008
19	是政5-19 府中街道・多摩川通り 是政橋	6	-	-	0.026	-	0.039
		9	-	-	0.035	0.021	0.029
		12	-	-	0.048	0.026	0.039
		3	-	-	0.089	0.018	0.018
20	住吉町4-8 鎌倉街道・四谷通り 中河原駅前	6	-	-	0.053	0.029	0.027
		9	-	-	0.040	0.018	0.027
		12	-	-	0.065	0.030	0.043
		3	-	-	0.025	0.039	0.018
21	朝日町通り・20号線 榊原記念病院南	6	-	-	0.031	-	0.071
		9	-	-	0.031	-	0.056

カプセル No.	カプセル設置場所 (ランドマーク)	月	測定結果(ppm)				
			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
21	朝日町通り・20号線 榊原記念病院南	12	-	-	0.054	0.033	0.051
		3	-	-	0.083	0.021	0.039
22	日野バイパス・ 都道256号 国立インター入口	6	-	-	0.035	-	0.058
		9	-	-	0.026	0.023	0.051
		12	-	-	0.057	0.017	0.058
		3	-	-	0.029	0.042	0.052
23	東八 西武多摩川線 旧二枚橋南	6	-	-	-	-	0.032
		9	-	-	-	-	0.030
		12	-	-	-	-	0.057
		3	-	-	-	-	0.035
24	人見街道 あんず通り 紅葉が丘郵便局角	6	-	-	-	-	0.025
		9	-	-	-	-	0.082
		12	-	-	-	-	0.034
		3	-	-	-	-	0.007
25	中央道側道 白糸台通り 稻城大橋出口	6	-	-	-	-	0.070
		9	-	-	-	-	0.026
		12	-	-	-	-	0.040
		3	-	-	-	-	0.018
26	浅間山北側住宅	6	-	-	-	-	0.009
		9	-	-	-	-	0.013
		12	-	-	-	-	0.026
		3	-	-	-	-	0.030
27	新設道路 清水下通り	6	-	-	-	-	0.002
		9	-	-	-	-	0.030
		12	-	-	-	-	0.030
		3	-	-	-	-	0.015
28	日野バイパス 東八予定線 西原町公園西側	6	-	-	-	-	0.022
		9	-	-	-	-	0.021
		12	-	-	-	-	0.040
		3	-	-	-	-	0.000
29	鎌倉街道 本宿トンネル内	6	-	-	-	-	0.049
		9	-	-	-	-	0.073
		12	-	-	-	-	0.054
		3	-	-	-	-	0.050
30	鎌倉街道 多摩川通り 関戸橋北詰	6	-	-	-	-	0.031
		9	-	-	-	-	0.026
		12	-	-	-	-	0.049
		3	-	-	-	-	0.038
31	都道20号 四谷保育所角	6	-	-	-	-	0.040
		9	-	-	-	-	0.053
		12	-	-	-	-	0.043
		3	-	-	-	-	0.038
32	四谷多摩川通り 四谷橋北詰下	6	-	-	-	-	0.035
		9	-	-	-	-	0.066
		12	-	-	-	-	0.044
		3	-	-	-	-	0.029
33	府中街道 旧甲州街道 市役所北お旅所前	6	-	-	-	-	0.018
		9	-	-	-	-	0.032
		12	-	-	-	-	0.033
		3	-	-	-	-	0.018

カプセル No.	カプセル設置場所 (ランドマーク)	月	測定結果(ppm)				
			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
34	鎌倉街道 根岸病院角	6	-	-	-	-	0.027
		9	-	-	-	-	0.030
		12	-	-	-	-	0.010
		3	-	-	-	-	0.018

(3) 環境啓発事業

● 府中環境まつり

環境月間である6月に、地球温暖化防止、自然保護、ごみ減量やリサイクルなど、環境について楽しみながら学び考えることができるイベントとして「府中環境まつり」を開催しました。

「府中環境まつり」は、効果的かつ総合的に環境の保全に関する理解を深めていただくため、これまで開催していた「グリーンフェスティバル」、「環境フェスタ」、「リサイクルフェスタ」を統合したイベントで、様々な催しを通して、市民に環境について考え、行動していただくよう啓発を行いました。

回	年度	日時	会場	内容	来場者数 参加団体数
1	H24	6月2日(土) 10:00~15:00	府中公園	市民団体、事業者、学校等の出展による環境への取り組み紹介、エコカー展示、資源回収、節電対策紹介、アサガオ・ゴーヤの種の配布等による緑のカーテン普及啓発、ごみ減量PR、起震車体験、木の実細工や鳥の巣箱作り等の自然体験や工作、フリーマーケット(105店)、模擬店、環境啓発標語・ポスターコンクール及びリサイクル子どもみこし等のステージイベント	延べ2万人 155団体

● 環境啓発標語・ポスターコンクール

市民の環境への意識高揚を図るため、市内小中学校児童及び生徒を中心に標語・ポスターコンクールを実施しました。

○表彰式

日時：平成24年6月2日(土)午前10時15分から午前11時15分

会場：府中公園(環境まつりステージにおいて)

		標語	ポスター
応募 作品 数	緑化推進部門	1,012	139
	まち美化部門	529	13
	地球温暖化防止部門	362	9
入選 作品 数	緑化推進部門	6	6
	まち美化部門	5	5
	地球温暖化防止部門	5	5

各部門最優秀賞

○緑化推進部門

標語: 森川 大佑さん(南町小5年)

「育てよう 未来に続く 小さな芽」

ポスター: 村上 佳織さん(府中第六小4年)

○まち美化部門

標語: 石坂 圭梧さん(府中第五小3年)

「ぼくたちは きれいな町で 生きていく」

ポスター: 岡部 菜摘さん(府中第八中1年)

○地球温暖化防止部門

標語: 近藤 優祐さん(府中第一小6年)

「消したかな 指さし確認 わが家のルール」

ポスター: 後藤 実里さん(小柳小5年)

2 環境保全活動センター

(1) 設置の経緯

府中市環境保全活動センターの設置等については、平成15年に策定された府中市環境基本計画に初めて明記されたほか、平成18年3月には、府中市環境基本計画に基づき、市民や事業者及び行政が相互に意見交換し、環境基本計画の進捗状況や計画を推進するための方策について検討するため、府中市環境推進協議会が設置されました。

同協議会ではこの中で、市民や事業者及び行政が、環境基本計画及び環境行動指針を推進するとともに、各主体が環境基本計画を実践するための枠組みとして、環境活動の場を設置する必要があると、平成20年3月に市長へ「環境保全活動の支援センターのあり方について」提言しております。

また、平成23年3月に策定された府中市地球温暖化対策地域推進計画の中でも、個別施策等各般にわたり活動センターの役割が期待されていました。

この流れを受け、平成23年度予算に活動センター設立に係る経費を計上するとともに、府中駅北第2庁舎7階に約20㎡の事務室を確保した後、同年7月に活動センターの管理運営規則及び運営委員会に関する要綱等を協議するため、「府中市環境保全活動センター開設準備に関する懇談会」が設置されました。

こうした経過の中で、平成23年12月1日に府中市環境保全活動センターを開設し、環境保全に関する学習の機会並びに交流及び活動の場を提供し、市民等が行う環境保全活動の支援を開始しました。

(2) 平成24年度の動き

センター事業を審議するための組織である、運営委員会を17回開催する中で、センターの設置目的に沿った独自の各種事業を実施しました。

また、センターからの情報発信面では、8月にセンターのホームページを開設するとともに、会報「かんきょう活動センターだより」を季刊化し、市民への環境情報の提供とセンターの活動内容の周知に努めました。

この外、センターのサポーター登録団体である企業主催の環境フォーラムの後援や、依頼に基づき生物多様性施設計画に伴う敷地調査を行いました。

なお、センターの事業活動を担う平成24年度末のサポーター登録数は、個人62人、事業者等が11団体となっております。

(3) 平成24年度活動実績

事業等	参加者数等	実施月
来館者数	464人	通年
「かんきょう活動センターだより」の発行	3回	7月、10月、1月
ヤマユリの観賞と浅間山散策会	29人	7月
クール・エコの集い	700人	8月
リサイクルプラザ・水再生センター見学会	15人	10月
空間放射線量測定器の貸出し	44件	9月～3月
皇居東御苑の歴史と緑を訪ねて	28人	10月
本宿小学校環境学習会講師(6人)派遣	109人	10月
生物多様性センター・西湖いやしの里見学会	33人	3月

3 地球温暖化対策

地球温暖化とは、温室効果ガスの過度な蓄積より、地球の平均気温が長期的に上昇することです。温室効果ガスが全くないと今の地球の気温は維持できませんが、過度に蓄積すると気温が上昇し過ぎ、地球の気候を大きく変化させ、自然生態系などに深刻な問題を与えます。

主な温室効果ガスとしてCO₂(二酸化炭素)があります。CO₂は有機物の分解・燃焼に伴い発生します。産業革命以降、世界的にエネルギー源として有機物である化石燃料の大量燃焼を続け、一方で森林伐採等でCO₂の吸収量は減少しています。その結果大気中に過度のCO₂が蓄積しました。また、ほかの温室効果ガスも私たちの生活に関するあらゆる活動に伴い発生しています。

地球の平均気温は、100年間で0.6度上昇しています。日本の平均気温は約1℃、都市化の著しい東京では約3℃も上昇しています。これはヒートアイランド現象であると考えられ、地球温暖化に影響しているといわれています。

国際的動向として、世界の国々における温室効果ガス排出量の法的拘束力がある数値目標を盛り込んだ京都議定書の批准が進んでいます。わが国においても、平成9年の京都会議以降、地球温暖化対策の推進に関する法律の制定や、地球温暖化対策に関する基本方針の決定などがあり、地方公共団体に温室効果ガス排出抑制のための実行計画の策定・公表が義務付けられました。

市では、府中市職員エコ・アクションプランを中心とした環境マネジメントシステムに基づいた環境負荷低減対策をより積極的に推進するため、ISOが定めたISO14001を平成14年に取得しました。平成23年2月には3回目の認証更新をして、環境負荷の低減に努めています。また、市の取組みを年一回「府中市エコレポート」として、公表しています。なお、市民のCO₂削減活動を支援するため、エコハウス設備設置補助金事業を実施しています。

用語説明

※ ヒートアイランド現象

都市部の気温が郊外部に比べて高くなる現象をいいます。原因として、大量の熱エネルギーを発生させる都市においては、土が露出した地面が少ないため、水の気化による気温の低下が妨げられることがあげられます。また、等温線を描くと都心部を中心とした「熱(=ヒート)」による「島(=アイランド)」のように見えるため、こう呼ばれています。

※ 温室効果ガス

太陽から地球に降り注ぐ(波長の短い)光は素通りさせますが、地球から宇宙に逃げる(波長の長い)赤外線(熱線)は吸収するため、地球の温度を上昇させる働きのあるガスのことをいいます。京都議定書及び地球温暖化対策の推進に関する法律では、二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン、パーフルオロカーボン、六フッ化硫黄の6物質が指定されています。

※ ISO

「国際標準化機構(International Organization for Standardization)」の呼称です。スイスのジュネーブに本部を置く非政府組織(NGO)で、工業製品やサービスなどの国際的な規格の制定や標準化を目的として設立された国際機関です。

※ ISO14001

ISOが定めた環境に配慮するための仕組みを定めたシステムの規格です。PDCAサイクル(計画→実施→点検→見直し→計画のサイクル)を回すことで環境負荷低減行動の進行管理を行い、継続的な改善を進めます。これを認証取得した組織は、その環境に配慮した仕組みが国際規格に適合しているということの証明になります。日本では、JISQ14001として発効しています。

市職員の取り組み項目

府中市職員エコ・アクションプランは平成13年3月に策定され、市職員はこのプランに基づいて省エネルギー、省資源、ごみ減量などに努めています。平成23年3月には第3次府中市職員エコ・アクションプランを策定し、第2次に比べ日常取組項目を2つ追加、一部取組項目の修正を行い、より一層の環境負荷低減行動を実践していきます。

【日常取組項目】

- 1 レジ袋は受け取らない。
- 2 昼休み、就業前後及び残業時の不必要な照明は消灯する。
- 3 OA機器の未使用時は電源を切るか、省エネモードにする。
- 4 毎週水曜日はノーカーデーを実施し、水曜日以外にもできる限り車を使用しない。
- 5 車のアイドリングは止める。
- 6 車を使用する際には、エコドライブを実践する。
- 7 片面使用済紙の再利用や両面コピーを徹底し紙の使用量を削減する。
- 8 必要最低限の枚数しかプリントアウトしない。
- 9 使用済み封筒を再利用する。
- 10 ごみ減量やりサイクルのルールを徹底する。
- 11 階数の差が3階までは上りのエレベータに乗らない。
- 12 下りのエレベータには乗らない。
- 13 トイレの便座シートやウォシュレットの温度設定は色目盛りの下端を最大とし、夏はさらに低くする。
- 14 トイレのウォシュレットの電源は、土日等使用しない時は切る。
- 15 湯水を流しながら使用しない。
- 16 環境にやさしい商品を購入する。
- 17 物品購入は必要最低限にする。
- 18 必要以上の印刷、コピーはしない。
- 19 コピー機の未使用時は電源ボタンを押し省エネモードに設定する。
- 20 退庁時はコピー機の主電源を切る。
- 21 使い捨ての箸、スプーン等は使わない。
- 22 シュレッダーの未使用時は電源を切る。
- 23 会議室の冷暖房温度は、夏28℃以上、冬20℃以下に設定する。
- 24 クールビズ、ウォームビズなど快適に過ごせる服装を心がける。
- 25 会議室の冷暖房や照明は会議開始の10分前までは使用しない。
- 26 ブラインドやカーテン等の利用により照明・空調の効率化に努める。
- 27 ファイリングシステムの徹底により、必要以上の資料を印刷しない。
- 28 イベントを開催する際の電力は、グリーン電力を使用する。
- 29 各自の取組

市民の取り組み[環境家計簿]

日常生活において環境に負荷を与える行動や、環境に良い影響を与える行動を記録するために使用するもので、電気や水道使用量などの項目ごとに必要に応じて点数化し、一定期間の集計を行って、家計簿のように記録できることをめざしたもので、環境とのかかわりを再確認するための試みです。

府中市でも平成15年12月に環境家計簿を作成しました。各家庭でも、電気、ガス、水の使用量をチェックし、排出される二酸化炭素量を把握して、省エネ、省資源を心がけてもらうことが目的です。

(1) エコハウス設備設置助成事業

地球温暖化防止対策の一環として、個人住宅の環境に配慮した住宅設備設置費用の一部を助成することにより、自然エネルギーの有効活用の促進をするため、平成17年11月9日付で「府中市エコハウス設備設置補助金交付要綱」を施行し、実施しています。（平成24年度実施概要）

対象設備	補助率
太陽光発電システム	1kwあたり3万円で上限9万円
太陽熱高度利用システム	3万円
二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器	1万5千円
ガスエンジン給湯器	1万5千円
家庭用燃料電池コージェネレーションシステム	2万5千円
雨水浸透施設	標準工事費の5割で上限10万円
雨水貯留槽	本体と架台の購入に要する費用の5割で上限2万5千円

用語説明

※ 太陽光発電システム

太陽電池を用いて、太陽の光エネルギーを直接電気に変換して発電するシステムです。

※ 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)

都市ガス・LPガス・灯油等から水素を取り出し、空気中の酸素と化学反応させることにより発電するシステムです。同時に発電時に発生する排熱で給湯などに利用することができます。

コージェネレーションとは、1つのエネルギーから、熱や電気など複数のエネルギーを取り出し活用することをいいます。

※ ガスエンジン給湯器(エコウィル)

都市ガスやLPガスを燃料とするガスエンジンで発電し、その際に発生する排熱で給湯などに利用できる給湯器です。

これらは、火力発電所の稼働率を下げ、間接的にCO₂排出量を抑制する効果があります。また、電気の消費場所の近くで発電することになりますので、送電ロス(=送電線の電気抵抗等で失われる電力)も少なくなります。

※ 太陽熱高度利用システム

集熱器を用いて、太陽の熱を集めて利用するシステムです。

※ 二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート)

二酸化炭素を冷媒とし、空気の熱を利用した給湯器です。

これらは、従来の給湯器よりも熱エネルギーを得る際のCO₂発生を抑制する効果があります。

※ 雨水浸透施設

雨水を地下に浸透させ、地下水のかん養を図る施設です。

※ 雨水貯留槽

雨水を溜め、洗車や庭の水まきに使用できるようにするタンクです。水資源の有効利用が図れます。

年度別交付件数推移

対 象 設 備	17	18	19	20	21	22	23	24	計
住宅用太陽光発電システム	9	17	6	17	44	89	173	253	608
太陽熱高度利用システム	0	0	3	0	3	5	2	2	15
潜熱回収型給湯器	10	126	90	47	17	43			333
二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器	6	56	38	38	22	54	20	12	246
ガスエンジン給湯器	0	0	5	8	1	2	0	0	16
家庭用燃料電池 コージェネレーションシステム	0	0	0	0	0	1	33	36	70
雨水浸透施設	1	3	0	0	0	3	3	0	10
雨水貯留槽	2	0	2	0	3	4	15	12	38

(2) カーボンオフセット

ア カーボンオフセットとは

地球温暖化は、人間の諸活動の中で排出される二酸化炭素やメタンなどの温室効果ガスによって引き起こされ、人類の生存基盤や自然の生態系にも悪影響を及ぼすに至りました。そこで、温室効果ガスの排出量を減らすための国際的な取組みが行われ、平成9年(1997年)の京都議定書では、我が国に6%の削減の目標が定められました。今、国を挙げての低炭素社会の構築に向けた行動・実践が求められています。

このような中で、注目を集めているのが、「カーボンオフセット」です。カーボンは「二酸化炭素」、オフセットは「埋め合わせる」という意味を表わします。まず、諸活動の中で排出をしている二酸化炭素などの温室効果ガスの量を認識(見える化)し、削減努力を行うことが必要です。そして、どうしても削減できない部分を、他の場所でのクリーンエネルギーの導入や二酸化炭素を吸収する森林整備など、排出削減、吸収プロジェクトに投資を行い、それによってもたらされる温室効果ガスの排出削減量や二酸化炭素吸収量で、削減しきれなかった部分を埋め合わせる、これがカーボンオフセットです。

イ 姉妹都市佐久穂町とのカーボンオフセット事業の実施状況

平成23年7月26日に佐久穂町と締結した「府中市と佐久穂町との地球環境保全のための連携に関する協定」、「長野県の森林の里親促進事業森林整備協定」に基づき、平成27年度までの5年間、市の家庭ごみなどの市指定有料袋を焼却することで排出されるCO₂相当量の一部を、姉妹都市である長野県佐久穂町において森林整備を実施することで相殺させるカーボンオフセット事業を行います。

平成24年度については、新たに佐久穂町の町有林17.25ヘクタールを間伐し、二酸化炭素吸収量は56.3t-CO₂/年となりました。また、平成23年度に間伐した19.86ヘクタールについて、平成24年度も73.4t-CO₂/年の二酸化炭素吸収量が認められたため、合わせて129.7t-CO₂/年の二酸化炭素吸収量について、平成25年3月19日に長野県から「森林の里親促進事業」CO₂吸収量認証書の交付を受けました。